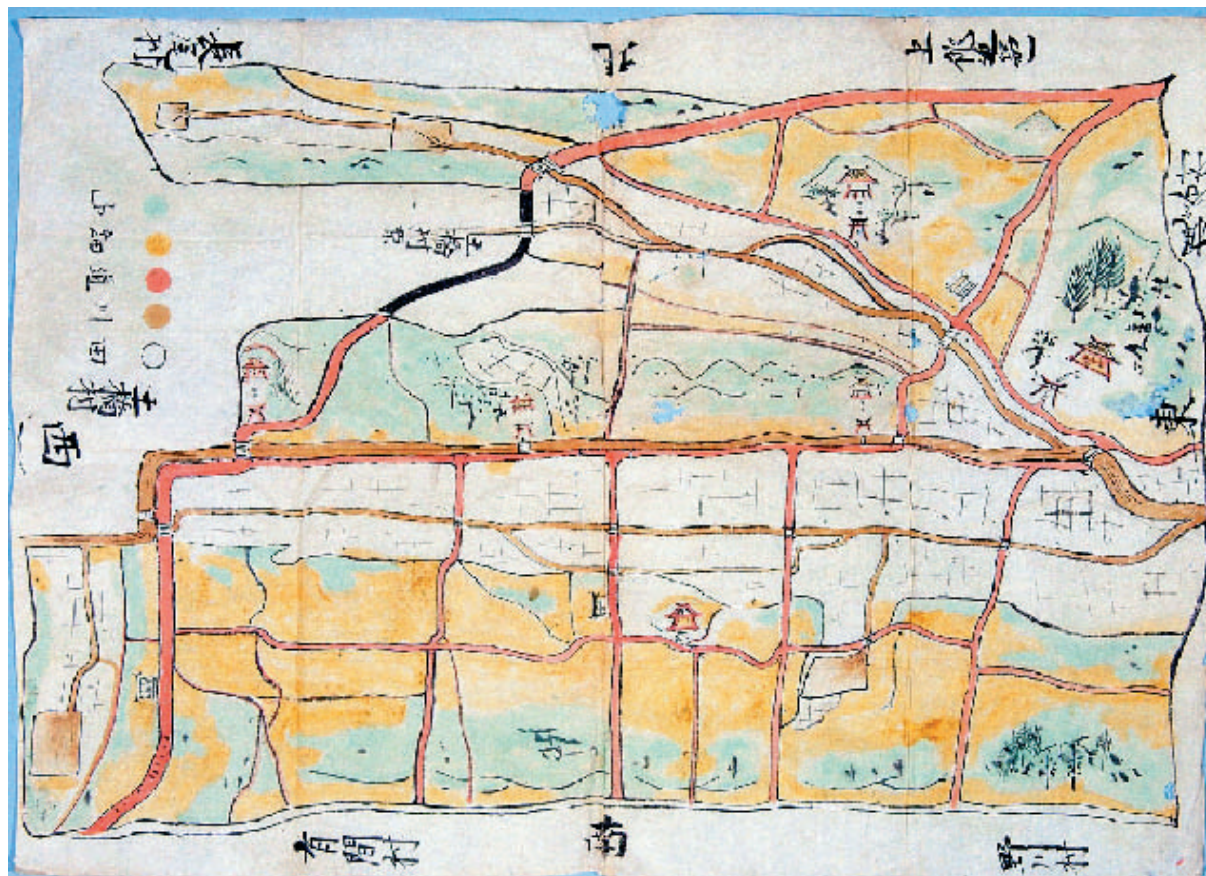


Stage Up

生涯学習情報誌
ステージ・アップ
2010年8月1日発行
隔月発行・通巻No.175
小誌はホームページからも見られます



馬絹村絵図 都倉家文書・市民ミュージアム蔵

誌上ギャラリー

宮前区馬絹地域の、江戸時代の景観を描いた絵図です。右上の上作延村方面から、左中央の土橋村にかけて延びる道が、旧の大山街道です。村の中央部には矢上川が流れ、川沿いに田んぼが広がっていました。また、右端の社(やしろ)が女躰社、現在の馬絹神社で、反対に土橋村との境にある社が八幡社です。この付近が現在の宮前平駅周辺になります。開発が進んだ川崎にあって、絵図は失われた景観をうかがい知ることのできる貴重な史料といえるでしょう。

これらの絵図は、今、川崎市市民ミュージアムで展示されています。

《絵図でめぐる川崎 ～失われた景観をさぐる～》

2010年7月17日(土)から9月5日(日)まで

もくじ

- 2 まち・ひと・多面体
- 3 シニアのパレット
- 4 特集
- 6 施設めぐり
- 7 情報ポケット



(財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1
TEL 044 (733) 5560(代)/FAX 044 (739) 0085

<http://www.kpal.or.jp/>
ステージ・アップ TEL 044 (733) 5811
E-メール: stage-up@kpal.or.jp

まち・ひと・多面体



“地球人”として できること、したいこと



78歳の男性が一年間にわたるタイでの日本語指導ボランティアの務めを終えて川崎に帰ってこられたとのこと。失礼ながらその年齢と海外ボランティア活動という2点にひかれてお宅を訪ねました。福島宣充（ふくしま のぶみつ）さんがその人。高津区内にある市立小学校長を最後に教職生活を終えられた方です。

福島さんの海外教職生活は、このタイ国が3カ国目。初めは1984年からの3年間、中東・西アジアにある産油国クウェート日本人学校の教頭として。2回目は定年退職後の2年間、シルバーボランティアとしてスリランカのコロomboへ。ここでは一教員として小中学生の教科指導にあたりました。



そして、2009年5月から10年3月までの1年弱、北タイにある国立チェンカムウィッタヤコム校（中高一貫校）へ。日本語を選択した学生の指導を担当してきました。

タイ人の日本への、そして日本語への関心はとても高いようです。とは言っても日本語学習の中身は五十

音の読み書きや挨拶など、基礎の反復練習が中心だったとのことでした。

福島さんは観光としての海外旅行ではなく、一定期間その地で暮らすことに強い興味があるそうです。「私は日本が大好き。日本文化や日本の歴史も大好きです。一方で好奇心も旺盛。海外で暮らすことで大好きな日本の課題もたくさん見えてきます」と熱く語ってくださいました。

昭和21年10月に満州から引き上げてきた中学生の福島さんは、それまで自分の中で偶像化していた日本の実情にショックを受けました。教育を通して日本を立ち直らせた……、当時の強い思いがその後の人生の原動力にもなったようです。エネルギーに満ちた前向きな生き方に圧倒されました。福島さんは現在も近くの小学校で理科室ボランティアをするなど、社会貢献を続けています。

「僕は飽きっぽい人間です」とおっしゃる福島さんでしたが、お宅にはご自身が作られた数々の見事なステンドグラス作品が光彩を放っていました。

理解していますか？認知症！ ～『脳・はつらつ倶楽部』の活動から～

いまや「老後最大の不安」と言われている認知症。85歳以上の4人中1人にその症状があるともいわれています。そんな認知症について、私たちはどれほど正しく理解しているのでしょうか。

中原区保健福祉センターで取り組まれている認知症予防教室『脳・体はつらつ倶楽部』は、高齢者の方とサポーターの方々がともに取り組んでいる地域の活動です。この活動への理解を深めていただくために、認知症についての講演会が開かれると聞き、井田老人いこいの家に行ってきました。

ご自身もお母様の介護をされている社会福祉士の妹尾陽子（せお ようこ）さんのお話は豊富な事例に基づくものでした。これまで認知症の方と直接接した経験の少ない私たちにも分かりやすいお話で、その講演に思わず引き込まれていきました。

妹尾さんは「認知症といっても、その人の心は生きています。きっと誰よりもご本人自身が一番不安が一番辛いのではないのでしょうか」と話し始め、他者がその状況を理解することの難しさ、病を自分のこととして受け止めにくい患者自身の辛さなど、様々な角度から話してくださいました。

今、「認知症の人」ではなく「認知症の人」であるという考え方が広がっているそうです。それは、認知症という病にかかった人の立場になって考えるという考え方によります。妹尾さんは「家族だけが抱え込むのではなく、地域で支えることによって暮らしやすい環境をつくること、支え合える仲間をつくることも大切です」と、熱く語られました。



温かな眼差しをたたえ、丁寧に語る妹尾陽子さん

必ずやってくる老いに対して無関心ではられません。認知症から目をそらすわけにはいきません。認知症を正しく理解することで、さりげなく手を差し伸べ支え合うことが、私たちにもできるかもしれない……そう感じました。

地域や自治体でも認知症理解のための講座が企画されるようになりました。皆さんも一度講座に足を運んでみませんか。

シニアのパレット

川崎区市民健康の森

～「海風の森」をMAZUつくる会～

この日は久しぶりの上天気、透き通った青空に風力発電機の白い羽根がまぶしい光を反射させていました。場所は川崎市の最南端、浮島にある浮島町公園、愛称は“海風の森”。すぐ隣にアクアラインの入り口が口を開けています。多摩川を挟んだ対岸には羽田空港があり、手が届くほどの距離で飛行機が離着陸しています。

公園の記念碑に「川崎臨海工業地帯造成事業完成昭和38年3月 神奈川県」とありました。年月を経て荒れが目立ち始めたこの公園に豊かな緑を甦らせようと、取り組み始めた人たちがいます。

緑化と美化を自分たちの手で

代表の原田歩（はらだ あゆむ）さんは川崎区大島町にお住まいの元郵便局長、その声かけの下に志をともにする仲間が集いました。毎月3回（第2・第4日曜日と第1水曜日）の公園美化と植林などの作業に集まる会員は合わせて30数人。取材におじゃましたこの日も男女ほぼ同数16～17人の老若男女？が参加していました。



作業手順を話し合う原田代表（左から5人め）など会員のみなさん。一区が設置した作業道具収納庫の前で。

一人ひとりの表情はいきいき。みずからの意思で参加し、マイペースで作業を楽しんでいらっしやるようでした。ある参加者の女性は「ご近所の友だちに誘われました。緑が好きなので楽しんでいます」と話していました。また、別の男性は「いつも参加できるわけではないけれど、たまに顔を出しても『よく来てくれたね』と、笑顔で迎えられるのでうれしいです」と語られました。「リタイアしたあと、自由な関係で人付き合いができるのも、気楽でいいです」とおっしゃる方もいらっしやいました。

中には杖を手にして参加されていた方もいましたが、その杖を手放して、熱心に雑草を刈り取っている姿が印象的でした。



会の名称に「MAZU」と風力発電機と着陸態勢に入った機影が交錯するありますが、これは「まず何々をやってみよう」の「まず」だとか。川崎区の緑をもっと豊かにしたいという思いが率直に表されており、何事にも積極的に取り組もうとする会員の皆さんの意気込みが感じ取れるネーミングです。

様々な樹木を自然の中で競い合わせて

公園が開かれた当初は松など数種類の樹木が植えられていただけでしたが、現在植えている種類は119種。潮風に強い種を選んで植えているとのこと。



きれいに刈り取られた松の枯れ枝

様々な種類の樹木を植え、互いに成長を競わせることによって、その土地の気候風土にあったものが生き残っていくのだとか。なるほどと感心しながらお話を聞きました。

近ごろビオトープという言葉をよく耳にします。生物息空間と訳されますが、自然環境を残したり復元したりする活動を表す言葉としても使われています。この公園の中に、自然に生まれたような池がありました。きっと、水生植物や昆虫などの格好のすみかになっていることでしょう。

緑のパートナーシップ賞に輝く

浮島町公園を“海風の森”にしようという夢は着実に実現されつつあるようです。この会の日ごろの活動ぶりが評価され、5月に生田緑地で行われた「かわさき市民100万本植樹祭」のうちに、「緑のパートナーシップ賞」を受賞しました。「海風の森をMAZUつくる会」の取組は、行政の目的と市民の思いが合致した“協働”の好例と言えましょう。

皆さんも散歩がてら一度“海風の森”に行ってみませんか。

皆さんも散歩がてら一度“海風の森”に行ってみませんか。



そろいのユニフォーム姿で作業中
5～6台用意された草刈機も大活躍

■問合せ

原田 歩代表へ
☎044-233-7617

特集 かわさき市民アカデミー

学ぶ喜び 深まる生き方 広がる友の輪

かわさき市民アカデミーは、市民が生涯にわたる学習と社会参加を通して積極的に生きることを支援し、活力ある地域社会の創造をめざす市民のための学習機会を提供しています。1993年の創設以来、他に類のない多彩な講座を開設してきました。

今学期は、エクセレントIコースの第4弾「世界を旅する イギリス・ツアー」や、最先端の研究者と実践家が講師をつとめる社会福祉ワークショップ (WS)、

地域社会に貢献している企業等が講師を派遣するステップアップ講座など、多くの講座を実施します。

この秋、新しい学びに挑戦してみませんか。



2009年度前期「暮らしの中の科学」JHFC(水素・燃料電池実証プロジェクト)パーク見学

2010年度後期開設講座・ワークショップ(WS)一覧 2010年9月～2011年3月

曜日	No.	コース名	会場	開始時刻	講座・ワークショップ名	講師名	定員	受講料
月	1	美術I	高津市民館	10:30	中国美術と文化の歴史を旅する—日本文化への影響、日中の交流	帝京大学教授 岡部昌幸ほか	200名	会 員：7,000円 聴 講 生：10,000円
	2	人間学	生涯学習プラザ	10:30	林住期(第二の人生)を生きる—『終末』の文化史	哲学者・立教大学教授 内山 節	144名	会 員：7,000円 聴 講 生：10,000円
	WS-1	人間学	生涯学習プラザ	14:00	人物を通して見る林住期のみのり—江戸俳人たちの再出発	都留文科大学教授 楠元六男	30名	会 員：12,000円 聴 講 生：12,000円
	3	国際関係	生涯学習プラザ	13:00	東南アジア諸国の経済開発と企業の社会的責任—人権・環境・労働から考える	青山学院大学講師 佐伯奈津子	144名	会 員：7,000円 聴 講 生：10,000円
	WS-2	国際関係	生涯学習プラザ	15:00	モノからみるグローバル化	青山学院大学講師 佐伯奈津子	30名	会 員：12,000円 聴 講 生：12,000円
	4	政治・社会	生涯学習プラザ	10:30	公正な社会とは何か—雇用・家族・教育と公共政策	法政大学教授 宮島 喬	72名	会 員：7,000円 聴 講 生：10,000円
	WS-3	政治・社会	生涯学習プラザ	13:00	格差、“脱格差”について考える—日本とヨーロッパ	法政大学教授 宮島 喬ほか	30名	会 員：12,000円 聴 講 生：12,000円
火	5	音楽I	高津市民館	13:30	クラシック音楽の“常識”にメスを入れる十二章	音楽評論家 丹羽正明	200名	会 員：7,000円 聴 講 生：10,000円
	WS-4	社会福祉	生涯学習プラザ	10:30	成熟化社会の社会福祉のゆくえ	筑波大学名誉教授 副田義也ほか	40名	会 員：8,000円 聴 講 生：8,000円
	6	日本史	生涯学習プラザ	10:30	学校では習わない江戸時代—将軍と大奥を中心に	東京大学大学院教授 山本博文	144名	会 員：7,000円 聴 講 生：10,000円
	WS-5	日本史	生涯学習プラザ	13:15	江戸時代の生活環境—江戸庶民のエコを検証	お茶の水女子大学名誉教授 大口勇次郎	35名	会 員：6,000円 聴 講 生：6,000円
	7	いのちの科学	生涯学習プラザ	10:30	広がる生命科学	元NHK解説委員 小出五郎ほか	72名	会 員：7,000円 聴 講 生：10,000円
	WS-6	いのちの科学	生涯学習プラザ	13:00	生命科学の多様な世界	科学ジャーナリスト 柴田鉄治ほか	40名	会 員：12,000円 聴 講 生：12,000円
	8	みどり学I	生涯学習プラザ・野外	13:30	みどり学I	樹木医 石井誠治ほか	90名	会 員：7,000円 聴 講 生：10,000円
WS-7	音楽	ミュージア川崎	14:00	東京交響楽団が案内する交響楽の楽しみ方Part9	東京交響楽団メンバーほか	150名	会 員：13,000円 聴 講 生：13,000円	
水	9	美術II	新百合21ビル	10:30	イタリアの美術と都市(2)	多摩美術大学教授 諸川春樹	300名	会 員：7,000円 聴 講 生：10,000円
	WS-8	美術I・II	新百合21ビル・他	13:30	幕末明治の画家たち—その奇才と美意識	帝京大学教授 岡部昌幸ほか	45名	会 員：8,000円 聴 講 生：8,000円
	10	自然(川崎学)	生涯学習プラザ・野外	10:30	多摩川から見てくるもの「大地・環境変動、そしてヒト」その2	多摩川流域自然史研究会 増渕和夫ほか	70名	会 員：7,000円 聴 講 生：10,000円
	11	文学	生涯学習プラザ・野外	10:30	「作家と町」の文学史(東京編)	東京大学大学院教授 安藤 宏ほか	70名	会 員：7,000円 聴 講 生：10,000円
	WS-9	文学	生涯学習プラザ	13:15	〈異界〉としての女たちの物語	早稲田大学名誉教授 東郷克美	30名	会 員：6,000円 聴 講 生：6,000円
	12	エクセレントI	生涯学習プラザ	10:30	世界を旅する④イギリス・ツアー	東京大学名誉教授 木畑洋一ほか	144名	会 員：7,000円 聴 講 生：10,000円
WS-10	まち歩き(川崎学)	生涯学習プラザ・野外	13:30	川崎いまむかし—歩いて学ぶ地域の歴史②	地域史研究者 長島 保 川崎郷土研究会会長 星野仁ほか	70名	会 員：12,000円 聴 講 生：12,000円	
13	エクセレントII	新百合21ビル	14:00	世界の宗教②キリスト教	上智大学名誉教授 K・リーゼンフーバーほか	250名	会 員：7,000円 聴 講 生：10,000円	

申し込み・受付について

- ◆受講対象 18歳以上の方(市外の方も受講できます)
- ◆受講料 各講座・ワークショップ(WS)の一覧表参照
- ◆申込方法
郵便はがき・FAXまたは前期講座内で配布する受講申込書に下記(1)~(3)の内容を書き入れて下さい。(NPOホームページから直接申し込みます。)
- (1)アカデミー会員の方は所属コース名を、会員ではない方は「聴講生希望」と記入
- (2)受講したい講座・ワークショップ名(複数受講可)
- (3)名前(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号(FAXもあればFAX番号)
- 後期は新規会員の募集はありません。
- ◆申し込み締切 **8月16日(月) 必着**
- 会員・聴講生共に
- ☆締切日以降もまだ定員に達していない講座もありますのでお問い合わせください。

- ◆申し込み・問合わせ先
〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1
財川崎市生涯学習財団 事業推進室 かわさき市民アカデミー担当
TEL: 044-733-6626 FAX: 044-733-6697
財団ホームページ <http://www.kpal.or.jp/>
- ◆協働運営組織のご案内
NPO法人かわさき市民アカデミー
TEL: 044-733-5590 FAX: 044-722-5761
NPOホームページ <http://npocademy.jp/>
- ◆ご注意
 受講の可否、受講手続き、費用の払込については、9月6日(月)くらいまでに文書でお知らせいたします。
 先着順ではありません。応募者多数の場合は抽選(会員優先)になります。
 応募受講生が少ない講座、ワークショップは中止になることがあります。
 個人情報の取り扱いは、(財)川崎市生涯学習財団個人情報保護管理要綱に準拠します。

2010年度後期開設講座・ワークショップ(WS)一覧 2010年9月~2011年3月

曜日	No.	コース名	会場	開始時間	講座・ワークショップ名	講師名	定員	受講料
水	WS-11	芸術	生涯学習プラザ	18:00	水彩画を描く一技法を基本から学ぶ	NHK文化センター講師 佐藤道子	25名	会員:17,000円 聴講生:17,000円
木	14	暮らしの中の科学	生涯学習プラザ・野外	10:30	新しい科学・技術	東京大学名誉教授 東 昭ほか	144名	会員:14,000円 聴講生:20,000円
	15	環境とみどり	生涯学習プラザ・野外	10:15	持続可能な社会を目指して(4)一環境対策にかかわる新しい動向	東京大学名誉教授 太田猛彦ほか	70名	会員:7,000円 聴講生:10,000円
	WS-12	環境とみどり	生涯学習プラザ・野外	13:15	持続可能な社会を目指して(4)一環境保全	東京大学名誉教授 太田猛彦ほか	30名	会員:8,000円 聴講生:8,000円
	16	現代事情	生涯学習プラザ	10:30	クジラ戦争・マグロ戦争	元朝日新聞編集委員 土井全二郎ほか	72名	会員:4,000円 聴講生:5,500円
	17	音楽Ⅱ	新百合21ビル	10:40	モーツァルトの謎一話題の〈モーツァルト現象〉を解く	日本モーツァルト研究所所長 海老澤 敏	300名	会員:7,000円 聴講生:10,000円
	18	音楽Ⅲ	新百合21ビル	13:30	比ぶれば一日本と西欧の音競らべ	邦楽研究家 竹内道敬ほか	300名	会員:7,000円 聴講生:10,000円
	WS-13	カウンセリング	麻生市民館	13:00	カウンセリングを学ぶ一カール・ロジャーズを読む	スクールカウンセラー 薬品好恵	26名	会員:11,000円 聴講生:11,000円
金	19	世界史	生涯学習プラザ	10:30	西欧中世・近世歴史点描	大妻女子大学教授 森 義信	144名	会員:7,000円 聴講生:10,000円
	20	みどり学Ⅱ	生涯学習プラザ・野外	10:30	みどり学Ⅱ	樹木医 石井誠治ほか	70名	会員:7,000円 聴講生:10,000円
	WS-14	みどり学Ⅱ	生涯学習プラザ・野外	13:15	植物の不思議発見	樹木医 石井誠治ほか	30名	会員:7,000円 聴講生:7,000円
	21	経済	生涯学習プラザ	13:00	グローバル化した現代世界の諸相を読み解く	駒澤大学教授 瀬戸岡 紘	144名	会員:7,000円 聴講生:10,000円
	WS-15	経済	生涯学習プラザ	15:00	政権交代と日本経済の行方一日本の経済・財政政策の現状と経済の行方を学ぶ	東京大学大学院教授 伊藤正直	30名	会員:12,000円 聴講生:12,000円
	22	映像・メディア	生涯学習プラザ	13:00	新聞で読み直す昭和の時代	朝日新聞編集委員 上丸洋一ほか	72名	会員:7,000円 聴講生:10,000円
土	23	歴史(川崎学)	生涯学習プラザ・野外	10:30	川崎の歴史一川崎の近現代史を学ぶ	専修大学教授 新井勝紘ほか	70名	会員:7,000円 聴講生:10,000円

ステップアップ講座

水	ステップアップA	生涯学習プラザ	13:00	傾聴ボランティア・スキルアップ講座(社会福祉系)	NPO法人ホールファミリーケア協会 山田豊吉	54名	会員:5,000円 聴講生:5,000円
土	ステップアップB	生涯学習プラザ・野外	13:30	自転車によるまちづくり一次の時代を見据えたまちづくり(川崎学)	東京大学生産技術研究所准教授 加藤孝明ほか	40名	会員:5,000円 聴講生:5,000円
土	ステップアップC	生涯学習プラザ・他	10:30	日本の伝統文化一茶のこころ(地域連携)	中原区文化協会 湯浅清仙ほか	40名	会員:2,500円 聴講生:2,500円
土	ステップアップD	生涯学習プラザ	10:30	あなたの健康大丈夫?(アラフォーからのトータルヘルスケア)(地域連携)	日本医科大学武蔵小杉病院 可世木久幸ほか	72名	会員:2,500円 聴講生:2,500円
土	ステップアップE	生涯学習プラザ	13:30	アジアから日本文化の源流を探る(大学等連携)	和光大学教授 松枝 到ほか	72名	会員:2,500円 聴講生:2,500円
月	ステップアップF	生涯学習プラザ・他	14:00	能の楽しみ(地域連携)	歌人 馬場 あき子ほか	70名	会員:5,000円 聴講生:5,000円
金	ステップアップG	生涯学習プラザ・野外	10:30	地域社会に貢献している川崎の会社と人々(企業連携)	川崎市産業政策部長 伊藤和良ほか	72名	会員:5,000円 聴講生:5,000円

※No.1~23、A~Gは「講座」 WS(ワークショップ)はゼミナール形式で行われます。

施設めぐり

財団が管理運営する施設のご紹介

宮前スポーツセンター ～ヨガの呼吸法で、体も心もリフレッシュ！～

毎週火曜日の午後1時15分から2時30分まで、小体育室で開催しているパワーヨガ教室をご紹介します。この教室は、ヨガ教室と共に毎回定員をオーバーするほどの人気教室です。パワーヨガはヨガよりも少しハードになります。ヨガはポーズ・瞑想・呼吸法で心身のリラックスと調和を図りますが、パワーヨガは、さらに体の中の筋肉を鍛え、鼻呼吸を取り入れているのが特徴です。ポーズとポーズをつながりながら、流れるように体を動かしていきます。筋力アップに効果のあるストレッチとトレーニングを取り込んでいるので、引き締め効果が期待できます。参加している方は「最初はついていけるかどうか不安でしたが、実際やってみると先生の指導が良くて簡単にできました」「終わった後、心身ともにリラックスでき、やみつきになりました」など、とても満足そうに話していました。興味のある皆さんのご参加を心からお待ちしています。

■問合せ ☎044-976-6350



青少年の家 ～KYWC 青年ボランティア大活躍～

青少年の家の諸事業を推進するうえで、本施設のボランティア集団『川崎市青少年の家ユースワーカーズ倶楽部＝KYWC』の活躍は欠かせません。

KYWCは、子どもたちと触れ合うことが好き、ボランティア活動に興味がある、何かやってみたくて思っている高校生・大学生・勤労学生・社会人など幅広い青年が集まって様々な体験をしながら、活発に活動しています。特に、毎年行われている一大イベント“青少年の家フェスタ”では、このKYWCの皆さんの大きな力が参加者1,500人にも及ぶ“市民の満足”を支えています。

昨年度3月に行われた“家フェスタ”では、多くの人との交流・青少年の情操の向上をかけたが、斬新な企画を通して参加した市民に楽しんでいただくことができました。ボランティアとしての社会人参加が年々難しくなる中、公募に応じてくださったボランティアとユースワーカーズの意気もぴったり。青少年の主体的な社会参加・大活躍の場ともなり、大変な賑わいの原動力ともなりました。

■問合せ ☎044-888-3588



ハケ岳より届いた雪
さあ準備 KYWCの出番！

子ども夢パーク ～五感を使って思いっきり遊ぶ!! 土と火と水と～



「ぬるぬる、ぐちょぐちょ、アッ誰かの足にさわった!」「くすぐったいよ～」泥んこ遊びに夢中の幼児たち。「土ってあたたかいね…」皮膚で土の感触を確かめる。「すみませ～ん、お湯くださ～い」小腹がすいたのか、小学生が小さなカップ麺を持ってきた。「自分でお湯を沸かしてね!プレーパークで新聞紙とマッチあげるよ」「エーっ!!まじかよ～」せっかく持ってきたカップ麺。食べないわけにはいかない。彼らはしぶしぶ薪を割り、小枝を集めてくる。なかなか火がつかない。でも、みんなで“あーだこーだ”言いながらようやく着火。時間はかかったけれど、自分たちで沸かしたお湯をカップに注ぐ。「ウメェ～!!」働いたあとの味は格別!いつものカップ麺が、たまらない美味しさになる瞬間だ。



ちょっと今日は寒いかな。でも水遊びがやりたくて、ウォーターライダーに突入。1回ぬれてしまえば、もうこっちのもの。夢中で何度もウォーターライダーをすべる。「そろそろ帰るよ～」とお母さんの声。十分遊んだから今日もういいか。また明日やろう!水から上がったとたん、ヒューと風が吹く。「うあー寒い見てみて、鳥肌立ってる。さむ～」子ども夢パークには、自分の責任で自由に遊び、ありのままにいられる場として、たき火や水遊びなどができるプレーパーク(冒険遊び場)があります。子ども時代に五感をたくさん使って遊ぶこと。これらの体験は子どもの成長に大事なことです。思い通りにいかないこともあ

■問合せ ☎044-811-2001

財団主催の各種講座のご案内やお知らせ

情報ポケット

第2期 健康・体力づくりスポーツ教室 受講生募集!

教室名	定員	曜日・時間(回数)	開催期間	受講料
エアロビクス教室	40人	月曜日10:00~11:00(全12回)	8/30~11/29(9/20・10/11は休み)	8,400円
ボディメイクエクササイズ教室	40人	月曜日11:15~12:30(全12回)	8/30~11/29(9/20・10/11は休み)	8,400円
ヨガ教室 A	45人	火曜日13:30~15:00(全12回)	9/7~11/30(11/23は休み)	8,400円
ヨガ教室 B	45人	火曜日15:15~16:45(全12回)	9/7~11/30(11/23は休み)	8,400円
気功太極拳教室(火曜日コース)	40人	火曜日10:00~11:30(全12回)	9/7~11/30(11/23は休み)	8,400円
気功太極拳教室(水曜日コース)	40人	水曜日13:30~15:00(全12回)	9/8~12/1(11/3は休み)	8,400円
ボディケアのためのストレッチ教室	40人	水曜日15:40~16:40(全12回)	9/8~12/1(11/3は休み)	8,400円
★ たのしいフラダンス教室	30人	木曜日10:00~11:15(全10回)	9/2~11/18(9/23・9/30は休み)	7,000円
★ はじめての太極拳教室	30人	水曜日10:00~11:30(全10回)	9/15~11/24(11/3は休み)	7,000円
★ リズム&ストレッチ体操	30人	金曜日10:00~11:15(全8回)	9/3~10/22	5,600円

★印は、生涯学習プラザ2階203活動室で開催する新設教室です。〔受講料には、保険料を含みます〕

◆申込み方法：往復はがき（各教室1人1枚）に、下記事項をご記入ください。

- ①受講を希望する教室名 ②名前（ふりがな） ③性別・年齢 ④〒・住所 ⑤電話番号・ファックス番号
*返信用には、申込者の住所・名前（様もご記入ください）を明記してください。

◆あて先：〒211-0064川崎市中原区今井南町514-1（財）川崎市生涯学習財団 事業推進室スポーツ教室担当

◆応募締切：平成22年8月10日（火）必着 *応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

平成22年8月13日（金）に抽選結果・受講料払込用紙を郵送いたします。一旦納入された受講料は傷害保険にも充当しておりますので、教室開始後の返金はできません。 ■問合せ044（733）6626 スポーツ教室担当

創作クラブ・フレンドリークラブ 会場・・・生田中学校特別創作活動センター

学校や学年のちがうお友達と一緒に、陶芸や工作などの創作活動を楽しみませんか？

市内在住・在学
小学校1年生～中学校3年生
対象

	創作クラブ	フレンドリークラブ
活動内容	行ってみたい星(惑星)をつくろう もし、こんな星があったら行ってみたいと思う星を木工作・陶芸・紙粘土で作ります。	『動く力』をテーマに作品をつくろう 物が動くエネルギー源は色々あります。さまざまな『動く力』をテーマに工作・陶芸などで作品をつくれます。
教材費	6,500円	6,500円
曜日・時間	土曜日(月2回 全10回) 10:00~12:00	土曜日(月2回 全10回) 13:30~15:30
開催日	10/2・16・11/6・20・12/4・18・1/15・29・2/5・19	10/2・30・11/13・27・12/11・25・1/8・22・2/12・26

◆申込み方法：往復はがきに下記事項をご記入ください

- ①参加希望の教室名 ②名前（ふりがな） ③性別 ④学校名・学年 ⑤〒・住所 ⑥電話番号
*返信用には、参加者の〒・住所・名前を書いてください。

◆あて先：〒211-0064川崎市中原区今井南町514-1（財）川崎市生涯学習財団 事業推進室 青少年創作教室係

◆締切：9月10日（金）

陶芸教室
記者体験記

【陶芸を体験しました】

ひんやりとした土の感触を楽しみながら小鉢の成形に挑みました。土のかたまりを回転台に載せ、



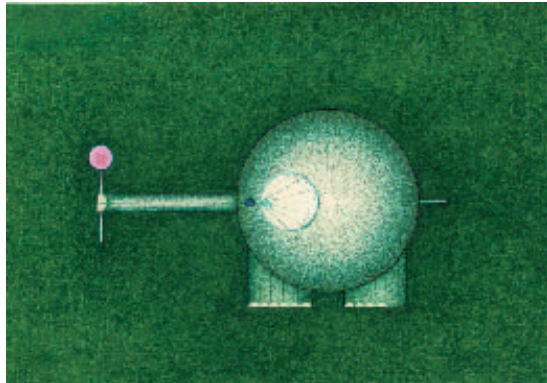
少しずつ器の形にしていきます。「厚すぎず、薄すぎず、均等に」と先生に言われてもそうはいかず、だいぶゆがんでしまいました。(次号につづく)

あとがき

1991年9月に創刊した機関紙Stage Upも満20年、紙面のさらなる充実を図りたいと、財団職員一同意気込んでいます。お読みいただいた感想・ご意見を、表紙の連絡先までぜひお寄せください。

まど・みちお **え**てん

ある詩人の100年の軌跡、童謡・抽象画・詩



《ぞう(さん)》1977年7月 周南市美術博物館蔵

「ぞうさん」「やぎさん ゆうびん」「一ねんせいになつたら」などの童謡の詩人として広く知られるまど・みちおは、1909(明治42)年11月16日、山口県徳山町西辻(現在の周南市辻町)に生まれました。1946(昭和21)年より川崎市に在住し今日に至っています。

1968(昭和43)年に初めての詩集『てんぷらぴりぴり』を出版して以来優れた作品を世に出し続け、1994(平成6)年には日本人初の国際アンデルセン賞作家賞を受賞するなど、国際的にも高く評価されています。1976年には川崎市文化賞も受賞するなど、川崎市にも

ゆかりの深い詩人です。本展では故郷周南市美術博物館に寄贈された絵画作品を中心に展示します。100歳を迎えた今も旺盛な創作の日々を送っているまど・みちおの最近作もご覧いただけます。

川崎市市民ミュージアム まど・みちお **え**てん

2010年8月21日(土)～10月3日(日)

9:30am～5:00pm(入館は4:30まで)

休館日は月曜日(9/20は開館)と9/21(火)・9/24(金)

一般600円、学生・65歳以上400円、中学生以下無料

企画協力：周南市美術博物館

協力：(財)日本ユニセフ協会神奈川県支部

後援：読書のまち・かわさき

助成：財団法人 地域創造

場所：川崎市市民ミュージアム企画展示室2

〒211-0052 川崎市中原区等々力1-2

☎ 044-754-4500



コカ・コーラ セントラル ジャパン株式会社 <http://www.cccj.co.jp>

COCA-COLA CENTRAL JAPAN CO., LTD. <コカ・コーラ指定会社> Coca-ColaはThe Coca-Cola Companyの登録商標です。

